

小・中学校入学通知書を発送します

令和2年4月に小・中学校へ入学予定のお子さんがあるご家庭に、1月末までに「入学通知書」を発送します。入学通知書が届かない場合や、就学について相談がある場合はご連絡ください。

また、私立学校など町立学校以外に入学する場合は、学校教育課へ届出をお願いします。

問 学校教育課 学校教育係
☎934-2245

新入学児童生徒学用品費(就学援助費)を支給します

経済的な理由により義務教育を受けさせることが困難な保護者の方に、学用品費などを援助する制度があります。(所得審査有)

新入学児童生徒の学用品費は入学前の3月に支給します。

▶申請・審査方法

申請を希望する方は、入学通知書に同封の「ご案内」をご覧ください、申請書を提出してください。

▶対象世帯

宇美町立小中学校に入学予定の児童生徒の保護者で、町内に住所を有し、生活保護は受けていないが、これに準ずる程度に困窮していると認められる世帯(町民税の非課税世帯、児童扶養手当受給世帯など)。

▶申請書受付期間 1月20日(月)～2月14日(金)

▶支給額

小学生…50,600円
中学生…57,400円

問 学校教育課 学校教育係
☎934-2245



令和元年度「青少年の声」標語入選作品

【小学校下学年の部】

(最優秀賞) あいさつを 世界へ未来へ 宇美町へ 坂口 心咲(桜原小3年)
(優秀賞) こんにちは えがおがいっぱい うみのまち 一丸 翼(宇美小2年)
うみまちの あかるいえがお みらいにも 高辻 史桜奈(宇美東小2年)
元気よく みんなであいさつ えがおでスタート 田代 啓士(原田小3年)
あいさつが ちいきのきずな ふかめるよ 世利 真一朗(井野小3年)

【小学校上学年の部】

(最優秀賞) 広げよう おはよう一言 花さく笑顔 藤本 愛結乃(宇美小6年)
(優秀賞) 100周年 すごいな宇美町 歴史よ続け 岩下 竣(宇美東小6年)
ありがとう この一言で 変わる未来 松尾 玲央(原田小6年)
作り出そう みんなの笑顔が あふれる町を 石田 七海(桜原小6年)
あさのこえ げんきとえがお はながさく 中村 叶和(井野小6年)

【中学校の部】

(最優秀賞) 響かせよう あなたの心に あいさつを 鳥越 千尋(宇美中3年)
(優秀賞) しあわせは ありがとうの 積み重ね 井上 翔(宇美東中1年)
あいさつで みんなの笑顔を スイッチオン 霧島 タリア(宇美南中2年)

問 社会教育課 社会教育係
☎933-2600

あいさつチャンピオン大会が開催されました

11月17日(日)、住民福祉センターで第11回あいさつチャンピオン大会が開催されました。この大会は、社会教育委員が継続して取り組んでいる「心が触れ合うあいさつ声かけ運動」を推進するために、子どもたちに「あいさつ」への意識啓発のため「ふみの里まなびの森フェスタ」に合わせて実施されています。

大会では保育園や幼稚園の園児から小学生までの子どもたちが参加し、日ごろからの感謝の気持ちや自分で考えた「あいさつ」を大きな声で発表しました。

最優秀賞 アザレア幼稚園 いでしゅんすけ
優秀賞 博多第二幼稚園 いしざき とうご
優秀賞 宇美小学校3年 相良 美桜
優秀賞 四王寺坂保育園 おかざき ゆめ
優秀賞 みつば幼稚園 たけまつ ゆう
優秀賞 幼稚園名未記入 おやま ひなた
問 社会教育課 社会教育係
☎933-2600

歴史民俗資料館企画展「記念物100年展」

記念物とは、わが国にとって歴史上・学術上価値の高い遺跡、芸術上・鑑賞上価値の高い名勝地、学術上価値の高い動物・植物・地質鉱物の総称で、重要なものは「史跡」「名勝」「天然記念物」に指定されています。記念物を保護する制度ができて、令和元年で100年が経過しました。文化財保護100年のあゆみをパネルで展示します。

また、ミニ展示「大野城跡と万葉集展」も同時開催します。ぜひご観覧ください。

▶日時 2月5日(水)～24日(月・振) 8時30分～17時(入館は16時45分まで)
▶場所 歴史民俗資料館2階ギャラリー
問 社会教育課 社会教育係
☎933-2600

第41回宇美町子ども会かるた大会が開催されました

12月15日(日)、宇美東中学校と勤労者体育センターで、「子ども会かるた大会」が開催され、町内の400人を超える小中学生が参加しました。各自治会で練習を重ねて本番に臨んだ子どもたちは、最後の1枚まであきらめず、集中して札を取り合っていました。

■大会結果(パート別優勝)

部門	パート	自治会・学校名
小学生の部	A	ひばりが丘三
	B	ひばりが丘合同B
	C	下宇美A
	D	辻荒木C
	E	平成A
	F	下宇美C
中学生の部	G	ひばりが丘一
	A	宇美中K
	B	宇美中A



▲たくさんの子どもたちが参加しました

第34回町民卓球大会が開催されました

12月1日(日)、住民福祉センター体育館で「第34回町民卓球大会」が開催されました。中学生からシニアまでの50チーム、293人の選手が参加し、各コートで熱戦が繰り広げられました。観戦者の熱い応援の中行われた決勝戦では、白熱したラリーや力強いスマッシュに大きな歓声が上がりました。

【大会結果】

パート	トーナメント	優勝	準優勝
Aパート	1部	桜原A	障子岳B
	2部	平成B	神山手A
Bパート	1部	神山手B	ひばりが丘二B
	2部	とびたけ一A	とびたけ三C
Cパート	1部	四王寺坂一A	とびたけ三B
	2部	井野	福博中央A
Dパート	1部	明治町	四王寺坂二
	2部	鎌倉A	宇美東A



▲幅広い世代の人が参加し、盛り上がりました

問 管財課 施設管理係
☎934-2268

1年間のうちに利用していない人の割合が、体育施設では90%を超えています。逆に言えば1割弱の人がしか利用していません。役場の次に利用者が多い図書館でも約46%が利用したことがありません。利用する機会がない「サービズ」を知らないということは、時代のニーズに合った施設機能や配置になっていないとも考えられます。また、より充実した民間サービスを利用されていることもあり、公共施設役割を再考する時期が到来しています。

答

④ 利用する機会がない
① 施設が存在やサービスを知らない
② 自宅から遠い
③ 建物やサービス、利用時間、使用料などに不満がある

Q 公共施設クイズ